

令和4年度行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	地方におけるデジタル技術を活用した取組の普及促進事業			担当部局庁	政策統括官(経済財政分析担当)	作成責任者			
事業開始年度	令和5年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	地方創生推進室	参事官 山下 智也			
会計区分	一般会計								
根拠法令 (具体的な条項も記載)				関係する計画、通知等	デジタル田園都市国家構想基本方針				
主要政策・施策	地方創生			主要経費	その他の事項経費				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	デジタル田園都市国家構想の実現に向けて、全国各地で構想の推進に関する国民的な機運を醸成し、地方の課題解決へのデジタル技術の活用による取組の積極的な横展開を図る観点に加え、デジタル田園都市国家構想交付金をはじめ、地方創生や構想の実現に資する各種支援制度の活用につなげることを目指す。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	全国津々浦々でデジタル田園都市国家構想を力強く進めていくためには、地方の創意工夫がなされた独自の取組の積極的な横展開や、そうした取組に対する国民全体の関心高め、更なる構想の推進に向けた機運の醸成を行うことが必要。このため、構想の実現に向けた地域の取組のうち、特に優れた取組の情報発信を行う。								
実施方法	委託・請負								
予算額・執行額 (単位:百万円)			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	-	-	-	-	234		
		補正予算	-	-	-	-			
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-			
		予備費等	-	-	-	-			
		計	0	0	0	0	234		
	執行額		-						
	執行率 (%)		-	-	-				
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合 (%)		#DIV/0!	-	-				
令和4・5年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目		令和4年度当初予算	令和5年度要求	主な増減理由				
	地方創生支援委託費		-	234	重要政策推進枠:234				
	計		-	234					
活動内容 (アクティビティ)	地方の創意工夫がなされた独自の取組の積極的な横展開や、そうした取組に対する国民全体の関心高める観点で、各地域の取組のうち、特に優れた取組についての情報発信。								
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
			成果実績	-	-	-	-	-	-
			目標値	-	-	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	-	-
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)									

定量的な成果目標の設定が困難な場合	定量的な目標が設定できない理由		定性的な成果目標と令和元年～令和3年度の達成状況・実績						
	定量的な目標が設定できない理由及び定性的な成果目標	事業の目的が、各地域の優れた取組の積極的な横展開や機運の醸成であるため、定量的な計測が出来ない。		優れた取組の情報発信を行い、デジタル田園都市国家構想の実現に向けて、各地域での横展開や全国各地で構想の推進に関する国民的な機運を醸成することを目標とする。					
事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標	実績	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 6年度	目標最終年度 -年度
	全国各地での構想の実現に向けた横展開や国民的な機運の醸成	デジタル実装に取り組む地方公共団体	実績	団体	-	-	-	-	-
			目標値	団体	-	-	-	1,000	-
達成度	%	-	-	-	-	-	-	-	
政策評価、新経済・財政再生計画との関係	政策評価	政策	5. 地方創生						
	政策評価	施策	政策評価書 URL	-					
			該当箇所	-					
	新経済・財政再生計画 2021	取組事項	分野:	-					
(新経済・財政再生計画改革工程表 2021) URL:			-						
		該当箇所	-						
事業所管部局による点検・改善									
国費投入の必要性	項目			評価	評価に関する説明				
	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。			○	本事業の目的である、デジタル田園都市国家構想の推進に関する国民的な機運醸成と、地方の課題解決へのデジタル技術の活用による取組の積極的な横展開は、国民や社会のニーズに合致していると考えている。				
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○	デジタル田園都市国家構想の推進主体において本事業を実施することが、取組を進める地方自治体や民間企業等のモチベーションを高め、国民の関心を喚起して大きなムーブメントを起こすことに繋がると考えている。				
政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。			○	本事業の目的は、デジタル田園都市国家構想の推進に関する国民的な機運醸成と、地方の課題解決へのデジタル技術の活用による取組の積極的な横展開等にある。本事業は、デジタル田園都市国家構想基本方針(第1章「デジタル田園都市国家構想の基本的な考え方」)の中でも取り上げられており、最優先事業の一つであると考えられる。					
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			-					
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。			-					
	競争性のない随意契約となったものはないか。			-					
	受益者との負担関係は妥当であるか。			-					
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。			-					
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			-					
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			-					
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			-						
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			-						
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。			-						
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。			-					
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			-					
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			-					
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			-					

関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)					-
	事業番号					事業名
						-
点検・改善結果	点検結果	-				
	改善の方向性	-				
外部有識者の所見						
-						
行政事業レビュー推進チームの所見						
		-				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
		-				
備考						
-						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成23年度	-					
平成24年度	-					
平成25年度	-					
平成26年度	-					
平成27年度	-					
平成28年度	-					
平成29年度	-					
平成30年度	-					
令和元年度						
令和2年度						
令和3年度						

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)

